

博士前期課程(修士) / 共通科目 / 共通科目
科目コード:200010

特別研究(助産看護学分野) Special Research

| | | | | | |
|---------------|--|-----|-----|---------------|----|
| 担当教員 | 亀田幸枝 米田 昌代 | | | | |
| 実務経験 | | | | | |
| 開講年次 | 2年次通年 | 単位数 | 6 | 授業形態 | - |
| 必修・選択 | 必修 | 時間数 | 135 | | |
| Keywords | 論文、先行研究、文献検索、外国文献、和文献、研究計画、研究デザイン、研究方法、倫理的配慮、エビデンス、調査、分析、考察、発表 | | | | |
| 学習目的・目標 | 助産や女性看護学分野で関心のある研究課題を設定し、修士論文としてまとめることによって、ケアの質向上に寄与できる研究を行う基礎的能力を修得する。 | | | | |
| 授業計画・内容 | | | | | |
| 回 | 内容 | | | 授業方法 | 担当 |
| | <p>研究課題の決定、研究計画の立案から修士論文提出にいたるまで、個別またはグループ指導を行う。</p> <p>(1) 漠然とした問題意識や興味から文献検索やブレインストーミング等を行う (2) 先行研究や文献を理解し、系統的な文献概観を行う (3) 研究課題を決める (4) 研究デザイン・研究目的・研究方法を決める (5) 具体的研究計画書の作成 (6) 倫理委員会への申請 (7) フィールドの調整、データ収集と分析と整理 (8) 分析結果についての考察を十分に行う (9) 論文執筆 (10) 論文提出 (11) 論文発表</p> <p>研究検討会を定期的に関き、研究の進捗状況に合わせて、研究方法の検討を行っていく。課題と進捗状況に応じて柔軟に計画を進めていく。</p> | | | 個別指導またはグループ指導 | 米田 |
| 教科書 | なし | | | | |
| 参考図書等 | 随時提示する | | | | |
| 評価指標 | 修士論文の完成度 | | | | |
| 関連科目 | 看護研究、データ分析方法論、女性看護学特論Ⅰ、女性看護学特論Ⅱ、女性看護学特論Ⅲ、女性看護学演習Ⅰ、女性看護学演習Ⅱ 助産師国家試験受験資格取得に必要な科目全て | | | | |
| 教員から学生へのメッセージ | 関心のあるテーマに取り組み、基本的な研究プロセスを理解していきましょう。 主体的・計画的に取り組みましょう。 | | | | |